



SESERAGI—MISHIMA ROTARY CLUB WEEKLY REPORT

クラブ
週報

2016～2017年度 RI会長 ジョンF. ジャーム
RIテーマ 人類に奉仕するロータリー

クラブテーマ「出会いに感謝&ありがとう」会長 中山和雄
副会長 山口辰哉 幹事 米山晴敏

第1284回 例会 2016.7.15(金)曇

司会:山口辰哉君 指揮:勝又佳員君
ロータリーソング「日も風も星も」

事務所 三島市中央町4-9 小野住環中央ビル2F
TEL.055-976-6351 FAX.055-976-6352

<http://www.seseragi-mishima-rc.gr.jp>

せせらぎ三島ロータリークラブ

検索

例会場 ブケ東海三島
TEL.055-984-0120
毎週金曜日 第1・第3 夜間例会

会長挨拶

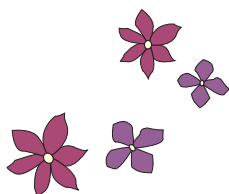
会長 中山和雄君



こんにちは。人生にはいろいろな方との出会いがありそれぞれ大切な出会いと思いますが、今年度の会長挨拶は皆さんがこのせせらぎ三島ロータリークラブに出会ったきっかけ等を紹介させていただきます。
今日は中村さんの紹介です。

中村さんは37歳の時1980年5月に東北大医学部の同級生(柴田 稔氏)に社会保険三島病院勤務を誘われ三島に来ました、その後間もなく芹澤 佐氏(芹沢病院の院長・三島ロータリークラブ)を紹介され、週の半分は芹沢病院の産婦人科外来の診察や、健診車で北は裾野から南は中伊豆まで子宮がん等の検診を行っていました。その間柴田氏に飲み会等に誘われ、渡辺パスタガバナーや、ロータリーに誘ってくれた平出小児科医(元三島ロータリークラブ)を紹介され、三島医師会の皆さんはほとんどの方が飲み屋さんで柴田氏から紹介され親しくさせていただき、楽しい時間を過ごされていたようです。

三島に来て5年が過ぎ中村さんは妊婦に寄り添う「ラマーズ法による出産」を試みていたのでそろそろ開業を考えるようになり開業の地を、芹沢病院でのこの地を健診車で各地を回りベッタウンと人口も増えておる函南町の今の地を選び1985年42歳で開業し今日に至ります、ロータリークラブには開業3年後の1988年12月22日に当時三島西クラブに加藤茂平さんと秋津三郎さんのスポンサーで入会いたしました。



出席報告

	出席総数	出席率	マークアップ	修正出席率
前々回	31/34	91.18%	33/34	97.06%
今回	25/34	73.53%	会員総数	36名

欠席者 あなたが見えなくて残念でした。

太田君、岡君、杉山(隆)君、鈴木(政)君、鈴木(真)君、田中君、仲原君、中村君、山口(雅)君

(*出席免除会員の欠席者 片野君、渡邊君)



スマイルボックス

山口辰哉君:お詫びです。計画書の表紙ですが重大なミスをお犯ししておりました。皆さんにお配りする前であれば、私が丁寧に訂正シールを貼ってお渡しできたのですが…。誠に申し訳ありませんでした。なお、来週は欠席します。併せて、こんな時ばかりの常套句「ロータリーの友情に免じてお許しください」。

澤田 稔君:中山会長、米山幹事、実力者と個性豊かなコンビでせせらぎも新風が吹いてご期待申し上げます。鈴木前会長、石井前幹事御苦勞様でした。

今日の料理



卓話

社会奉仕委員長 服部光弥君

